赤白

貝塚市立二色小学校　校長室だより第８０号
H２５年９月３０日発行
貝塚市二色１－３－１　Tel 072-438-2925　Fax 438-2926

☆二学期の学校生活のリズムはもどりましたか？ちょっと学級での忘れものが多いところもあるようです。そろそろ10月。1年の後半に入ります。時間割をせず、ランドセルの中にいつも同じものを入れている人はいませんか？学校に来てえんぴつを削っている人を見かけます。気持ちをリセットしてみましょう・・・。☆27日の参観・懇談会へのご協力、ありがとうございました。

やっと秋に！
～あなたはどの詩がすき？～

最近は秋晴れの日が多いですね。空が青く高く感じます。かぜがすすきのほうきを持っているとは・・・おもしろいですね。

あき
東　君平

あきのそらは、
くもひとつなく
すみわたっています。
それは、かぜが、
すすきのほうきで
きれいにはくからです。

ばったを見つけに子ども達が原っぱにいきます。
ばったを見るたび、この詩を思い出します。

ばったの歌
おうち　やすゆき

ばった
草の色から
ぴょんと　とびだす　ばった。
じっとしていれば
はっぱと　おんなじ　ばった。
ぴょんと　とばなきゃ
見つからないのに　ばった。
ばった
草の色から
ぴょんと　とびだす　ばった。
じっとしてたら
はっぱに　なっちゃう　ばった。
ばっただからね
ぴょんと　とびたい　ばった。

果物の甘さは気候の温暖化が関係しているそうでで、手放しでは喜べないですが、この「ぶどう」の詩のような学級や学校が理想だと思います。
そして、人と人のありようもこんなふうでありたいですね。

ぶどう
与田　準一

ぶどうのように
ひとつひとつが
まるく。
ぶどうのように
みんながひとつの
ふさになって。
ぶどうのように
ゆったりと
においもあまく。
ぶどうのように
よろこびを
ひとからひとへ。

まど・みちおさんは百歳を超えられました。
楽しい詩が有名ですが、「生きる」ことへの賛歌が含まれています。夕焼けの色とぼくもイナゴも動けない緊張感、イネのにおいまでにおってくる詩ですね。

イナゴ
まど・みちお

はっぱにとまった
イナゴの目に
一てん
もえている夕やけ

でも　イナゴは
ぼくしか見ていないのだ
エンジンをかけたまま
いつでもにげられるしせいで・・・

ああ　強い生きものの
よわい生きものの
あいだを
川のように流れる
イネのにおい！